



～人と人 心と心をつなぐ まちづくり～

# 社協だより

7月  
R2.7.1  
第84号

社会福祉法人  
神戸町社会福祉協議会

安八郡神戸町大字八条258番地の2  
(デイサービスセンター内)  
TEL(0584)28-0223 FAX(0584)28-1022

ホームページ [神戸町社協](http://www.godo-shakyo.jp)   
<http://www.godo-shakyo.jp>  
(Facebook も更新中!)



神戸町デイサービスセンターでは、筋力低下の防止に理学療法士と取り組んでいます。



## 青空のもと、散歩や機能訓練をしました

- 神戸町社会福祉協議会事業報告 …… P2
- 神戸町社会福祉協議会決算報告 …… P3
- 緊急特例貸付について …… P4
- デイサービスセンターだより・会費のお願い …… P5
- 地域福祉学習事業 …… P6
- ボランティア団体活動紹介 …… P10
- 神戸町社協居宅介護支援事業所だより …… P11
- お知らせコーナー …… P12
  - ・男性料理教室
  - ・おもちゃ病院
  - ・各種相談サロン
  - ・善意の寄付御礼
  - ・ほのぼの訪問

この機関紙は皆さまの会費並びに共同募金の配分により発行しています。

# 令和元年度 社会福祉協議会事業報告

## 事業報告

今日、少子高齢化の進行により、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しております。また、核家族化による家族規模の縮小も進行しているため、家族で支え合う機能が弱くなっています。そして、住民相互のつながりが希薄になり、社会的孤立者が増加傾向にあるなど、地域において孤立を起因とする様々な福祉課題も顕在化しております。

このような中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域住民の方々とともに地域福祉活動を通じた支え合いのまちづくりを目指して、第3期神戸地域福祉(活動)計画の基本理念である「人と人」と心と心をつなぐ「まちづくり」を実現するため、地域福祉(活動)計画の基本目標に沿った事業・活動を実施いたしました。

主な取組としましては「ふれあいいきいきサロンの充実と拡大」を実施し、介護予防出前講座の実施、備品の無料貸出を行うことで各地区のサロンの取り組みを支援いたしました。

令和元年度につきましても、地域住民の皆様のご理解とご協力により、法人運営事業をはじめ地域福祉活動推進事業、福祉サービス推進事業、ボランティアセンター活動事業、共同募金配分事業、介護保険事業等を実施いたしました。

### 1. 法人運営事業

- ・理事会(5回) 評議員会(3回)開催
- ・監事会(1回)開催
- ・会費の徴収
- ・日常生活自立支援事業
- ・福祉基金の運営
- ・生活福祉資金貸付事業 相談及び貸付
- ・生活困窮者自立相談支援事業

### 2. 企画・広報事業

- ・広報活動(社協だより年4回発行)
- ・ホームページ活用
- ・社会福祉大会の開催

### 3. 地域福祉活動推進事業

- ・福祉推進委員活動
- ・研修会(年3回)、役員会(年3回)
- ・友愛訪問
- ・要援護高齢者等に対する支援活動(月1回民生委員訪問)
- ・ほのぼの訪問
- ・独居高齢者に対する支援活動(月2回)
- ・男性料理教室(年4回)
- ・福祉用具の貸出
- ・高齢者助け合いサポート事業
- ・独居又は高齢世帯へのワンコインサービス
- ・あんしん見守りネットワーク活動の充実
- ・(該当地区46地区中33地区で実施・見守り希望者148名)
- ・いきいきサロンの充実と拡大
- ・備品等貸出
- ・地区(校区)別組織モデル事業(下宮地区公民館福祉委員会)
- ・校区におけるサロン事業を展開(下宮小学校区)

### 4. 福祉サービス推進事業

- ・弁護士による無料法律相談(年6回)
- ・心配ごと相談
- ・(民生児童委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談)
- ・ふれあいいきいきサロン介護予防出前講座
- ・生活管理指導員派遣
- ・もちのき園職員出向(職員2名出向)
- ・地域包括支援センター出向(職員1名出向)
- ・生活支援体制整備事業
- ・出合い創出支援事業(結婚相談サロン)
- ・毎月第4土曜日に実施・婚活イベント開催

### 5. ボランティアアセンダー活動事業

- ・ボランティア保険の加入
- ・地域福祉学習事業の実施
- ・夏休みボランティア体験の開催
- ・ボランティア連絡協議会の活動
- ・災害ボランティア研修会

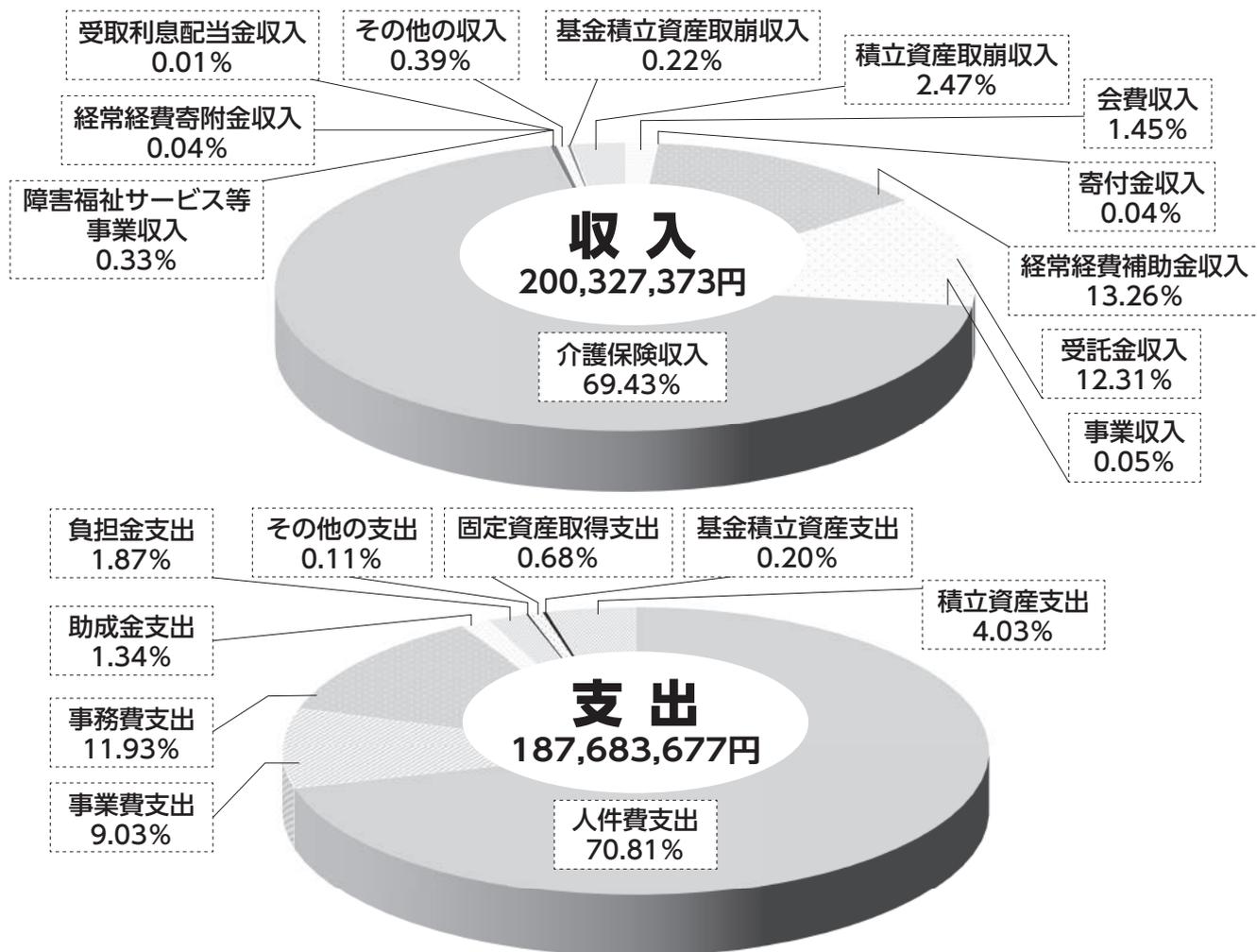
### 6. 共同募金配分事業

- ・赤い羽根募金運動(10月1日から12月31日)
- ・歳末たすけあい募金運動(12月1日から31日)
- ・ふれあいいきいきサロン事業(各地区・団体34ヶ所)
- ・子育て支援事業(各地区・団体3ヶ所 幼児園4ヶ所)
- ・サンタクロース訪問事業(町内幼児園480名プレゼント配布)
- ・歳末ほのぼの訪問事業(ほのぼの訪問対象独居高齢者25名)

### 7. 介護保険事業

- ・居宅介護支援
- ・ケアプラン1,883件 介護予防プラン1,999件
- ・訪問調査 540件
- ・訪問介護
- ・訪問介護延べ5,188名 介護予防訪問介護延べ396回
- ・障がい者自立支援延べ296回
- ・通所介護
- ・通所介護 延べ8,515名
- ・介護予防通所介護 延べ213名

# 令和元年度 社会福祉協議会決算報告



## 資金収支計算書 (単位：円)

収入の部		支出の部	
科目名	金額	科目名	金額
会費収入	2,899,500	人件費支出	132,903,561
寄付金収入	85,294	事業費支出	16,943,970
経常経費補助金収入	26,576,191	事務費支出	22,381,476
受託金収入	24,655,222	助成金支出	2,521,405
事業収入	106,900	負担金支出	3,510,000
介護保険収入	139,090,299	その他の支出	214,290
障害福祉サービス等	672,673	固定資産取得支出	1,267,200
経常経費寄附金収入	84,672	基金積立資産支出	370,000
受取利息配当金収入	6,797	積立資産支出	7,571,775
その他の収入	787,250		
基金積立資産取崩収入	405,000		
積立資産取崩収入	4,957,575		
<b>収入合計</b>	<b>200,327,373</b>	<b>支出合計</b>	<b>187,683,677</b>
		当期資金収支差額合計	12,643,696
		前期末支払資金残高	247,849,567
		当期末支払資金残高	260,493,263

## 貸借対照表 (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目名	金額	科目名	金額
現金預金	242,644,418	流動負債	17,706,841
事業未収金	26,513,986	固定負債	88,005,958
立替金	310,624	<b>負債合計</b>	<b>105,712,799</b>
固定資産	146,632,348		
		<b>純資産の部</b>	
		基本金	1,000,000
		里村基金	40,370,000
		国庫補助金等特別積立	56,782
		その他積立金	27,200,000
		次期繰越活動収支差額	241,761,795
		<b>純資産の部合計</b>	<b>310,388,577</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>416,101,376</b>	<b>負債及び純資産の合計</b>	<b>416,101,376</b>

# 新型コロナウイルス感染症に関する 緊急特例貸付について

まずは  
お電話にて  
お問い合わせ  
ください

岐阜県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた緊急小口資金等の特例貸付を実施しており、神戸町在住の方は、神戸町社会福祉協議会で受付を行っております。

《受付期間：令和2年7月末日まで(予定)》

## 休業等された方向け（緊急小口資金）

【対象者】 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯。

【貸付上限額】 **20万円以内**  
従来の10万円以内とする取扱を拡大し、要件に該当する世帯は、貸付上限額を20万円以内とする。

【その他】 ・措置期間：**1年以内** ・償還期間：**2年以内**  
・無利子、保証人不要

### 【お申し込みに必要なもの】

- 世帯全員分・本籍地記載の住民票（発行日から3ヶ月以内、マイナンバー・住民コード以外すべて記載）
- 借入申込書の身分を証明するもの（運転免許証・健康保険証・マイナンバーカード等）
- 在留カード（外国籍の方の場合）
- 収入の減少が確認できる書類（給与明細・通帳・勤務シフト表等）
- 預金通帳（直近まで記帳済のもの）
- 口座振替依頼書 ※指定様式（金融機関の登録印を押す）
- 実印（印鑑証明は不要）

※申請書やその他必要な書類は、本会の窓口でご記入いただきます。

## 失業等された方向け（総合支援資金） ※総合支援資金のうち、生活支援費

【対象者】 新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により、生活が困難となっている世帯。

【貸付上限額】 ・**(2人以上) 月20万円以内** ・**(単身) 月15万円以内**  
・貸付期間：**原則3ヶ月以内**

【その他】 ・措置期間：**1年以内** ・償還期間：**10年以内**  
・無利子、保証人不要

### 【お申し込みに必要なもの】

緊急小口資金貸付とは必要書類が異なります。詳しくは窓口までお問い合わせください。

### 《お問い合わせ窓口》

社会福祉法人 神戸町社会福祉協議会

■ 住所：岐阜県安八郡神戸町大字八条258番地の2

■ 電話：0584-28-0223 ■ 受付時間：月～金 8：30～17：15

# デイサービスセンターだより

密を防ぎながらいろんなレクリエーションに取り組みました

久しぶりの音楽療法。皆さんで楽しみました。



ステキな笑顔でピース♡



仲の良い仲間と日光浴!!



今年は新しい畑を増やし、利用者様と一緒に夏野菜の苗を植えました



地域福祉活動の貴重な財源!



今年度も8月より各区長様を通じてお願いさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**一般会費**  
(1世帯あたり1口)  
**500円**

社会福祉協議会では、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、町民の皆様と協力しあい、また、各種関係団体及び行政と連携を図りながら地域福祉活動を展開しています。本会の事業は、皆様からの会費を、各種福祉事業に使わせていただいております。

令和2年度 **社協会費にご協力をお願いします**

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して



## 《主な使いみち》

- 福祉推進委員活動の推進
- ボランティア活動の推進・育成
- 福祉教育の推進
- 在宅福祉推進事業
- 広報誌「社協だより」の発行
- 社会福祉大会の開催 など

◀ 社協だより 年4回発行



社会福祉大会 ▶



令和元年度

# 地域福祉学習事業実績報告

町内の各小中学校(5校)を指定し、地域ぐるみで生徒・児童を守り育てようとする取り組みを支援することにより、共に支えあう地域社会づくりを推進することを目的に「地域福祉学習事業」を支援しています。

(この事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。)

## 神戸小学校

### 目的

幅広い体験や活動を通じて、他を思いやる心をもち、進んで行動する児童を育成する。

### 内容

〈5年生 総合的な学習〉

- ・障がいのある方や高齢者の生活の様子や思いについて、タブレットを活用して調べた。
- ・夏休みの課題で福祉ポスターを作成、応募した。
- ・手話のDVDを視聴した。
- ・点字体験を行った。
- ・校区祭にて、老人介護施設勤務の方々に来校頂き、車椅子体験、高齢者疑似体験、視覚障がい者体験を行った。また、神戸町役場健康福祉課や地域包括支援センターの方々からも神戸町の高齢者福祉についての講話を聞いた。
- ・神戸町役場地域包括支援センターの方から認知症についての講話、「もちのき園」の方に障がい者介護施設についての説明を聞いた。



◀車椅子体験



◀高齢者疑似体験



◀視覚障がい者体験

### 成果

- ・校区祭をはじめ、福祉活動に携わっていただいた方々に、お礼の手紙を書いた。
- ・自分たちができることについて考えた。

DVDや模擬体験用備品を活用して、障がいのある方や高齢者の方の疑似体験をしたり、神戸町役場健康福祉課や地域包括支援センターの方々、老人介護施設勤務の方々、「もちのき園」の方々からお話をうかがったりした。これらの体験学習や講話などを通して、福祉の心を養うことができ、自分たちができることを考え、課題意識をもって活動することができた。

## 下宮小学校

### 目的

様々な人とのふれあいや体験的な活動を通して福祉の心を養い、進んで福祉活動に参加しようとする態度を育てる。

### 内容

〈総合的な学習の時間〉

自分と立場が違う人のことを理解して、相手の立場に立つことの大切さと思いやりの心を育て、実践意欲を高める。

#### ① 認知症について講話を聞く

役場の方から「オレンジプラン」として、認知症についての講話を聞く。

② 高齢者、障がいのある方々の疑似体験  
肘と膝にももりを付け、階段の昇降や、アイマスを身に付け白杖を使った歩行をし、仲間と共に介助する側、される側を体験した。介助する側の大変さも理解した。

・イヤードیفエンダーを付けて、聞こえづらさを体感した。難聴の方がそばにいたら、静かな環境を作ることが大切であることを学んだ。

・妊婦体験セットを使って、座る・立つ、靴下をはく、掃除をするなどの普段の生活の動きを体験し、妊婦さんの苦勞を知ることができた。

・ユニバーサルデザインの文具や食器などの体験をした。



▲疑似体験



#### ③ 訪問活動

(1) デイサービスセンター訪問

・職員の方に事前にデイサービスセンターの概要、利用者の方と接する際の心構えや注意点を聞く。

・利用者の方との交流や施設の見学をする。

(2) 学んだことをまとめる

・福祉について学習したことを振り返り、テーマごとにさらに調べるなどして、模造紙にまとめた。

・保護者に向けて、学んだことを発表した。



▲デイサービス利用者との交流

### 成果

・デイサービスセンターの訪問を通して、福祉について興味をもち、より正しい知識を身に付け、自分たちができることを考えることができた。

・高齢者や障がいのある方々の疑似体験を通して、相手の立場に立つことの大切さを知り、実生活の中でできることを考えて実践していこうという態度を育てることができた。

## 南平野小学校

### 目的

福祉活動を積極的に推進し、福祉教育の充実を図る。

### 内容

○心の教育推進活動

・年間を通して、植物や生き物の世話を行い、生命の大切さについて考える指導を行う。

・地域のボランティアを招いて、へちま作りの指導を受け、たわし作りを四年生で行った。



▲へちま講座

・JAや農家の方の指導で、米作りを五年生で行い、収穫、炊飯を行った。  
・全校で大根を栽培し、「だいこんコンテスト」を開催することで、収穫への喜びを感じた。



▲大根の収穫

- ・助産師、保健師の協力を得て、三年生で「いのちの授業」を実施した。
- ・ハリヨの生態について学習するため三年生が加賀野池へ校外学習を行った。
- ・三年生が毎日ハリヨに乾燥赤虫の餌やりを行った。
- ・校区祭（いずみ祭）を「お弁当の日」として、家族でお弁当を作り、学校で一緒に食べる。

○総合的な学習の時間などによる福祉学習

- ・手話サークルによる手話講座やデイサービス訪問などを五年生が行った。
- ・子育て支援センター訪問や認知症講座を六年生で行った。

○伝統文化・達人の技の継承

- ・地域の達人から学ぶ（クラブ活動）（文化クラブ、アートクラブ）
- ・校区祭で、和太鼓演奏を鑑賞し、和太鼓体験活動を行った。



▲手話講座

- 児童による委員会や常時活動
- ・環境委員会が二田玉募金を行った。
- ・児童が毎日、校内バラ園の水やりを行った。

- 文化芸術鑑賞による情操教育
- ・文化庁指定の事業を受け、情操教育として、「こんにやく座」による「口はロボットの口」を全校で鑑賞した。

成果

- ・耳に障がいをもつ方やお年寄りの方との関わる学習を通して、福祉活動への理解を深めることができた。
- ・野菜やバラなどの世話を手間をかけて行う体験的な活動を通して、自然や他への生命を尊重する心情や探求心などの素地を養うことができた。
- ・地域の方々とふれあいを深めるとともに、地域を知り、地域を大切にする気持ちをもつことができた。

北小学校

目的

- ・高齢者や障がい者とのふれあいを中心とした福祉学習を意図的・計画的に工夫し実践することで、他への思いやる心を育てる。
- ・学校、保護者、地域との連携がより強化され、地域全体で支え合う温かい絆づくりを推進する。

内容

- 高齢者とのふれあい活動の実施（「総合的な学習の時間」等）
- ・特別養護老人ホーム「りんどう」の訪問（高齢者との交流）
- ・総合的な学習の時間で学んだことを発表（学習発表会）



▲高齢者との交流

- 祖父母参観・ふれあい教室など学校行事等でのふれあい活動
- ・祖父母や公民館関係の講師との交流
- ・登下校時における見守り隊の方との交流（お世話になる方を紹介する会）

○異年齢集団による交流

- ・1年生と北幼稚園の交流（伝承遊び・学校探検他）
- ・ゆ〜ゆ〜班によるふれあい活動（大縄跳び等）



▲北幼稚園との交流

- 授業クラブ・総合的な学習の時間等)での地域や保護者の方とのふれあい活動
- ・クラブやおはなしひろば（講師）
- ・野菜や米作り、みかん作り（講師）（2・3・5年生）

○町探検での交流（3年生）

- ・音楽療法や和太鼓の活動（講師）（なかよし）
- ・段ボールコンポストで堆肥づくりをした環境学習



▲米作り

**成果**

- ・高齢者とのふれあいの活動を通して、高齢者への理解を深め、自分ができることは何かを考えることができた。
- ・保護者や地域との連携により、教育活動のより一層の充実が図られ、北地区全体で支え合う温かい絆づくりが推進できてきている。
- ・幼児園や異年齢集団との交流を通して、異なる立場を理解し、他者を思いやる心と高学年としての自覚が育ってきている。
- ・なかよし学級では、音楽療法や和太鼓の活動を通して、リズム感を全体で覚え表現したり、意欲的に集中して活動に取り組んだりする姿が見られている。

**神戸中学校**

**目的**

- ・生徒会副会長を中心に、町社会福祉施設との交流を行い、他者を思いやる心を育てる。
- ・地域の清掃、行事への参加、ボランティア活動への参加等を通して、感謝の心、地域の一員としての自覚がもてるようにする。
- ・農作物や植物を育て、それを役立てることを通して、生命を大切にすることを育てる。

**内容**

1. もちのき園との交流
2. むかしの遊び体験学習(たんぽぽ学園との交流)
3. 鉢花の購入

**成果**

1. 神戸町社会福祉施設「もちのき園」で生徒会が募集した生徒と交流を行い、講師を招いてハーバリウム教室を実施した。



▲ハーバリウム



▲もちのき園との交流

2. 特別支援学級の生徒がたんぽぽ学園の幼児との交流を行うために、講師を招いて「むかしの遊び」について学習を行った。



▲おはじき

▲コマ回し

3. 特別支援学級の生徒がたんぽぽ学園に出向き、園児とのふれあい交流を行った。



▲園児との交流

4. 卒業式に飾る鉢花に水やりをして育て、式場を飾った後に「たんぽぽ学園・もちのき園」に寄贈した。この交流を継続することで福祉への意識を高めた。



▲鉢植えを手渡す様子

# ☆ボランティア団体活動紹介☆

神戸町社会福祉協議会ボランティアセンターには、26団体のボランティア団体登録（令和2年4月現在）があり、町内で各団体がさまざまな活動を行っています。

（順不同）

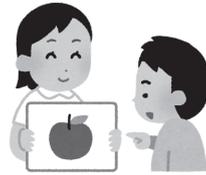
団体名	活動内容	団体名	活動内容
ウィズ	子育て支援、福祉施設訪問	神戸町食生活改善協議会	食生活改善を通して生活習慣病予防の普及、推進
おもちゃ病院「ばら工房」	一般家庭及び公共施設のおもちゃ修理	神戸町赤十字奉仕団	施設訪問、軽作業手伝い等
おやこひろばリトルスター	子育て支援、母親の交流や出合いの場づくり	神戸町民生委員児童委員協議会	高齢者支援、子育て支援、障がい者支援
川西安全パトロール	川西地区内の児童（小学生）の見守り	神戸ハーモニカファミリー	福祉施設訪問
川西ボランティアの会	資源回収（アルミ缶・牛乳パック・ペットボトルキャップ）	ごうど養老鉄道を守り育てる会	町内3駅の清掃活動、養老鉄道存続活動
神戸町防災士会	防災出前講座開催、災害ボランティア、月1度の研修会	子育て支援「ほっと」	子育て支援（親子あそび、わくわくセミナー）・託児
北地区子どもみまもり隊	北小学校児童登下校等見守り、北小・幼稚園活動支援	しもみや雑技団	施設等での雑技（曲芸、合唱等）
牛乳パックを集める会	資源ごみ（牛乳パック、ペットボトルキャップ）回収、エコネットごうどの資源回収	下宮区安全サポーター	下宮区内の児童（小学生）の登下校の見守り活動
みるきい	子育て支援（情報交換、親子遊び等講座）	丈六道子ども見守り隊	丈六道区内登校時あいさつ運動、見守り活動
傾聴ボランティアひまわり	介護施設での傾聴活動	水曜会	資源ごみ、アルミ缶、ペットボトルキャップの回収
おはなしサークル	町立図書館での読み聞かせ、子どもボランティアの受け入れサポート等	なかよし会	保健センターの託児
耀＝神戸＝明るい社会づくりの会	南平野小学校の美化活動	(公)認知症の人と家族の会神戸部会	認知症の人と介護家族の交流等
神戸町介護家族と仲間達	喫茶サロン、交流会等	福祉推進委員	社協事業の啓発、協力、安心して暮らせる地域づくりの推進

# こんな時は言語聴覚士をご利用ください！

言語聴覚士は“話す・聞く・表現する・食べる”のスペシャリストです。

問題の本質やメカニズムを明らかにし、対処法を見出すために評価をします。  
必要に応じ訓練・指導・助言その他援助を行います。

## 失語症



- 言語理解が困難
- 言語表現が困難
- 「うん、うん」とうなずくのみ
- 動作指示や長文の理解が困難
- 物の名前が出てこない(言葉につまる)
- 「あれ」「これ」などの指示語が多い
- 遠回しな言い方をする

- 身体を動かして、身体からの感覚を手がかりに声を出す。(特に重度の方)
  - 絵カードをヒントに呼称や復唱をしてもらい、その言葉を繰り返し言う。
  - 状況設定をし、その状況に合った文を繰り返し言う。
- これは、ほんの一部です。その他、状態に合わせた訓練を行います。

## 構音障害・発声障害



- 呂律が回らない
- 舌っ足らずの話し方
- 何を言っているか聞き取れない
- 声がかすれている(声が小さい)
- ガラガラ声である
- 声がふるえる

- 頸部のストレッチ
- 口腔周囲や顔面筋のマッサージ
- 発声練習(腹筋を意識して行う)
- 言いにくい音の復唱や言いにくい音を含んだ単語、短文の復唱
- 文章音読 など

## 嚥下障害



- むせがひどい
- 飲み込みにくい
- よだれが多い
- 食事は困難だが、楽しみ程度に少しでも食べたい(主治医と相談のうえ)

- 口腔運動(他動的・随意的)
- アイスマッサージ
- 頸部のストレッチ
- 食べ方の指導(姿勢・一口量・食べ物の形態・トロミ剤使用法など)
- 食事介助者へのアドバイス
- 楽しみ程度の経口摂取の方法 など

● お問い合わせ 神戸町社協居宅介護支援事業所 ☎ 0584-28-1025

## 心配ごと相談

みなさんの生活上で、困っていること、悩んでいることはありませんか。どのような相談にも神戸町民生児童委員・人権擁護委員・行政相談委員の方が親切に相談に応じ、援助をおこなっています。

**日時** 7月8・15・22日  
8月8・22日  
9月8・15・22日

※15日は行政相談、  
22日は人権相談をかねます

13:00～16:00

**場所** 神戸町役場 相談室



予約  
不要

## 男性料理教室

初めての方でも大丈夫！みんなで楽しく料理を作ってみませんか？神戸町食生活改善協議会の方を講師に、家でもできる簡単な料理を教えてください。

**日時** 9月25日(金) 9:30～13:00(予定)

**場所** 神戸町保健センター 2階調理室

**参加費** 500円(当日徴収します)

**定員** 20名(先着順)  
(定員になり次第締切ります)

**受付** 7月1日より募集

**持ち物** 三角巾、エプロン、持ち帰る容器等

## 弁護士による 無料法律相談

金銭トラブルや家庭の問題、交通事故など、困っていることはありませんか。そのような悩みを解決するために、弁護士による無料法律相談を実施します。相談時間の関係から、あらかじめ予約をしてください。

秘密は固く守られますので、安心してご相談ください。

**日時** 8月19日(水)  
10:00～15:00 (1件30分)

**場所** 神戸町社会福祉協議会 会議室

**相談員** 川島和男 弁護士

**定員** 8名(事前予約制)  
※神戸町在住の方に限ります



## おもちゃ病院「ばら工房」

**日時** 毎月第2火曜日  
7月14日、8月11日  
9月8日、10月13日  
10:00～12:00

**場所** 神戸町社会福祉協議会  
(デイサービスセンター内)

## 神戸町結婚相談サロン

結婚を真面目に考えている独身の男性・女性を対象として、結婚相談サロンを開設します。

予約  
不要

**日時** 毎月第4土曜日  
7月25日、8月22日、9月26日  
13:00～16:00

**場所** 神戸町社会福祉協議会 相談室

## 善意のご寄付ありがとうございました

(3月16日～6月15日まで)

桑名市 I様より 15,000円

※ご希望に沿って、有効に使用させていただきます。



新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、3月から休止しておりましたが、6月10日(水)に再開する事ができました。

今回は、神戸町赤十字奉仕団の方が手作りされた「アレンジメントフラワー」と「マスク」を「コロナに負けずに心も体もお元気で」の気持ちと共に、赤十字奉仕団の方の手作りお弁当と一緒に渡しました。

ご利用者の方々は、「本当にステキ！早速台所に飾るわ！」と「明るい気持ちになるね」など大変喜ばれました。

ほのぼの  
訪問